



わたしたちの周りでは、
いろいろなことが大きく変化しています。

市町村を取り巻く環境も時代とともに大きく変わってきています。
これまで以上に暮らしやすい地域をつかっていくためには、どうすればいいのでしょうか？

特集1

市町村合併って どういうこと？

◆日常生活圏の拡大



たしかに、子どものころと今では
ずいぶん世の中変わったな。

昔
昭和30年
のころ



今

交通・通信手段の飛躍的な発達によって、私
たちの日常生活圏は大きく広がっています。

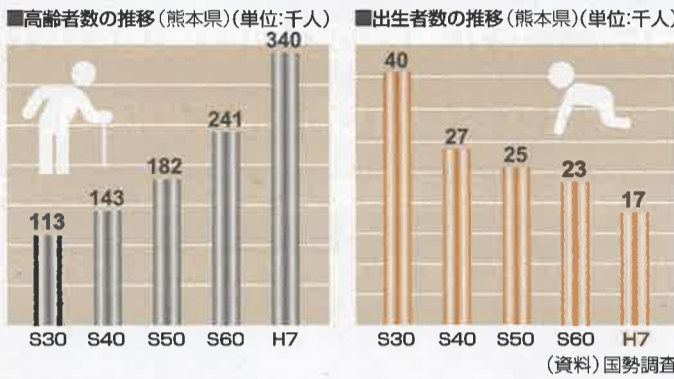
私たちの生活や行動範囲と、市町村
の区域がズレてきたのね。



◆人口の少子・高齢化



人口の減少や少子・
高齢化の進行によっ
て、介護保険など福
祉の充実がますます
重要となっています。



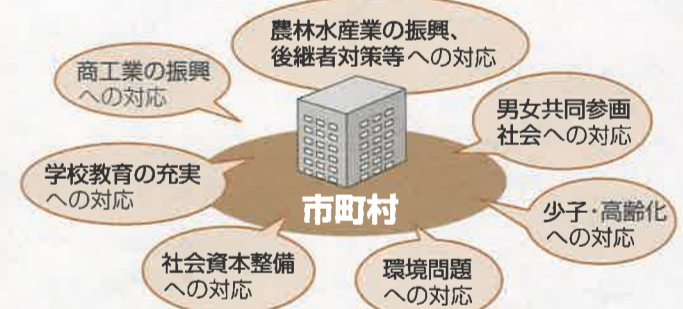
保健福祉対策などを充実させるため
には、市町村の役割が重要なのね。



◆地方分権時代の到来・行政ニーズの多様化

地方分権時代を迎えて、市町村の役割はま
すます拡大しています。

しかし、多くの市町村では、1人の職員が何
役もの事務を担当しており、新たな行政課題や多
様化する住民ニーズへの的確な対応が難しい状
況となっています。



市町村に求められる役割には、いろ
んなものがあるのね。



※「地方分権」については左をご覧ください。

◆国・地方の財政危機



国と地方を合わせた借
金(長期債務残高)は
平成13年度末で
約666兆円

(国民1人当たり約500万円)

となる見込みです。

これらの借金はいずれ
返さなくてはいけませんし、
そのことは、私たちの生活
に関係してくることなん
です。

国も地方も財布の中身は厳しいのね。
これまでどおりの行政サービスを維持し、
地域づくりを進めるために、できる努
力はして欲しいわね。



私たちの生活に関係あるのかな。
市町村長さんや議員さんの問題じゃないの？
でも、このごろ新聞で合併の記事をよく見るよね。
きっと私たち自身で考えることかもしれない。

だから市町村合併について検討する必要があります。

市町村合併は、私たちを取り巻く環境変化に対応していくために、市町村が行
う行政体制の整備です。合併すると行財政基盤が強化されるのをはじめ、国・県
によるさまざまな支援策も活用でき、新しいまちづくりを進めることができます。

《さまざまな合併のメリット》

- 専門職員を確保できることから、住民のニーズに合った行政サービスが可能となります。
- 行政の効率化が可能となります。
- より広域的な観点からのまちづくりが可能となります。

